

熊本製作所が操業開始から 50 周年を迎える

Honda の二輪車およびパワープロダクツを生産する熊本製作所（熊本県菊池郡大津町）は、1976年の操業開始から50周年を迎えました。これを記念し、2026年1月5日に式典を開催しました。



記念式典の様子

熊本製作所は、1976年1月にアジアに向けた二輪コミューターの完成車生産・輸出拠点として操業を開始しました。その後、日本国内向けの二輪コミューターや大型二輪車の生産も担うとともに、パワープロダクツ製品、軽自動車用エンジンなど、その時代ごとの要請にフレキシブルに対応してさまざまなものづくりへチャレンジしてきました。現在は、電動車を含むコミューターから大型モデルまで幅広い二輪車や、発電機、耕うん機、除雪機などのパワープロダクツ製品を生産し、83の国と地域に供給しています。

また、Honda は「需要のあるところで生産する」という考えのもと、二輪コミューターやパワープロダクツ製品については、各地域での事業拡大に合わせて海外へ生産機能の移管を行ってきました。そうした海外生産拠点に対して、熊本製作所は、生産をリードするグローバルマザー工場として海外での生産を支援する役割も担っており、生産技術および新型モデルの立ち上げに関する技術をさらに高めるとともに、技術者育成も進めることで、31の国と地域の生産拠点のサポートを行っています。

熊本製作所はこれからも、Honda が世界中のお客様のニーズに応えられる高品質な二輪車・パワープロダクツ製品を提供していきけるよう、グローバルマザー工場として生産技術の進化に取り組んでいきます。

■熊本製作所 所長 島添 正規のコメント

「これまで私達を支えてくださったお客様、50年間ともに歩んできたお取引先、販売店、従業員、家族の皆様から感謝申し上げます。今後も Honda は、新たな電動化製品を含む質の高い二輪、パワープロダクツ製品を通じ、お客様に『生活の可能性が広がる喜び』を提供してまいります」

■熊本製作所の変遷

- ・ 1975 年 熊本製作所完成
- ・ 1976 年 二輪車の完成車輸出基地として操業開始
- ・ 1984 年 パワープロダクツ製品（乗用芝刈り機）生産開始
- ・ 1988 年 軽自動車用エンジンの生産を鈴鹿製作所より移管完了
- ・ 1991 年 小型二輪車の生産を鈴鹿製作所より移管完了
- ・ 2005 年 船外機を除くパワープロダクツ製品の生産を浜松製作所より移管完了
- ・ 2008 年 大型二輪車の国内生産を浜松製作所より移管完了
- ・ 2022 年 細江船外機工場が熊本製作所へ加わる

■熊本製作所 概要

設 立：1976 年 1 月

所 在 地：熊本県菊池郡大津町

代 表 者：所長 島添 正規

事業内容：二輪車・パワープロダクツの生産およびサービス

生産機種：二輪車（37 機種）、パワープロダクツ（24 機種）、船外機（25 機種）